

平成28年9月15日

尾道福祉専門学校
校長 鈴木 千寿子 様

学校関係者評価委員会
委員長 平石 朗

学校関係者評価委員会報告

平成26年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1 学校関係者評価委員

- ① 平石 朗 (広島県老人福祉施設連盟 会長)
- ② 久保田 あけみ (社会福祉法人泰清会 サンライズ港町 施設長)
- ③ 深川 記代美 (広島県立御調高等学校 教諭)
- ④ 檀上 由造 (尾道市福祉保健部高齢者福祉課 課長)
- ⑤ 鈴木 千寿子 (尾道福祉専門学校 校長)
- ⑥ 金子 清美 (尾道福祉専門学校 教務主任)
- ⑦ 吉岡 郁子 (尾道福祉専門学校 副校長)

2 学校関係者評価委員会の開催状況

平成28年8月18日(木) 10:00~12:00

会場:尾道福祉専門学校 セミナー室

3 学校関係者委員会報告

別紙のとおり

以上

別紙

I 重点目標について

1 重点目標①について

約78箇所もの実習施設の指導者を招き、実習指導者会議を開催して実習指導の目標や課題、指導方法等が共有したことは、職業実践専門課程校として介護現場のニーズを介護教育に大いに反映することが出来、評価できる。

2 重点目標②について

社会福祉法人が実施する奨学金制度は、介護分野を目指す学生には大変魅力のある制度なので賛同する法人を是非増やしてほしい。

3 重点目標③について

職業実践専門課程校及び専門実践教育訓練講座の指定校であることを出来るだけ広く関係者に周知し、学生募集につなげて欲しい。

4 重点目標④について

入学生確保の新たな広報活動として、魅力のある体験入学の開催など期待したい。

5 重点目標⑤について

福祉の職場説明会は、学生の有効な職場選択の機会となっているので継続して欲しい。

6 重点目標⑥について

サークル活動のスポーツテンカの取組みは、小中学校生やPTC活動など地域や教育委員会等との繋がりが深まっていると評価できる。

7 重点目標⑦について

介護技術講習会及び介護職員初任者研修の参加者は減っているようであるが、施設介護職員の育成のために継続できるよう広報強化など学校の努力を期待したい。

II 各評価項目について

1 教育理念

学校の理念・目的・育成人材像等について保護者に対して伝える機会を作っていくこと検討してはどうか。授業参観や学校訪問週間などイベントなどの企画も有効

ではないか。また、昨今の社会問題となっている携帯電話でのトラブルを避ける学習会など学生や保護者が今必要とするテーマで集う場を作り、学校の状況や方針等の話をする機会を作ってはどうか。昨今の学生の状況をみると保護者の協力が必要な学生が増えている。何かトラブルや学業不振の状況があった時だけでなく、普段からの繋がりを太く持って行く工夫が必要と思われる。

2 学校運営

法人内の介護・障害者施設では処遇改善の加算がなされており、人事・給与制度の整備がととのっているようではあるが、学校の独自性については継続した協議に期待したい。

3 教育活動

施設見学や介護現場からの特別講師の派遣、授業と施設利用者との合同プログラムの継続、実習指導者会議の実施などより地域や介護現場のニーズに基づいた教育活動を展開していることは引き続き評価できる。また、次年度については現状に合わせたカリキュラム変更を検討していることも、学生のニーズに対応している点で評価できる。また、介護の魅力をより伝える教育に期待したい。

4 学修成果

就職率、資格取得の向上は評価できる。退学者・休学者については、進路変更、病気療養、障害福祉サービスへの移行などあるようだが、理由の分析をていねいに行い、低減を図ること期待したい。

5 学生支援

入学事情、学力や生活力に課題を抱える学生、発達障害や精神障害のハンディを背負っているまた学生も増えてきて、個別指導、保護者面接の必要性を理解した。専門機関との連携もふかめ、支援体制を整備することに期待したい。

6 教育環境

開校から18年が経過し、建物設備の老朽化も見られるようだが、冷暖房の空調や照明の改修を行い、教育環境の整備を行ったことは評価できる。その他、不具合が生じているところは計画的な改修を期待したい。

7 学生の募集と受入れ

学生募集パンフレットやホームページでの募集呼びかけについては、工夫されていることには評価できる。近年の福祉・医療分野を志望する高校生が看護への関心

が高くなり、介護分野への進路希望者が減っていることを理解する。現在も様々な改善計画を検討していることを評価し、効果的な広報活動に取り組み、1人でも多くの学生が入学することを期待したい。

8 財務

経営改善に向けた、委員会を立ち上げたことは評価できる。赤字削減に向けた経費の見直しに期待したい。

9 法令等の遵守

法令、専修学校設置基準の遵守及び個人情報保護の対策について、引き続きコンプライアンスの意識を持って取り組むことに期待したい。

10 社会貢献・地域貢献

学生のボランティア、地域の行事を積極的に行っている事には評価できる。尾道市及び周辺地域での社会貢献活動等を通して、介護職のイメージアップを図り、学生募集および地域の介護人材確保につながる取り組みなることに期待したい。

III まとめ

全体的にはほぼ適切に学校運営が行われていると評価します。介護福祉士養成校の現状の課題が良くわかりました。自己評価の中で「やや不適切」と評価されていることについては、早急に「ほぼ適切」以上になるよう改善に取り組んで頂きたい。学校だけでなく、法人や関係施設、関係機関との協力・連携を強め、改善を図っていくことに期待します。